

平成25年5月30日
第七管区海上保安本部

問い合わせ先
海洋情報部海洋調査課長 福山 一郎
電話 093-321-2931 (内線) 2530



離岸流の調査を実施します

～ 楽しく安全なマリッジャーのために ～

第七管区海上保安本部では、海水浴等のマリッジャーを安全に楽しんでいただくため、下記のとおり唐津湾の配埼付近において離岸流の調査を実施します。

今回の調査で得られた離岸流に関するデータは、第七管区海上保安本部のホームページで公表するほか、離岸流の発生しやすい状況、離岸流で流された時の対処法について周知啓発を行い、海浜事故防止に役立てていきます。

離岸流とは

離岸流は岸から沖へ向かって流れる海水の流れのことで、その流速は毎秒2mに達する場合があります。(毎秒2mはオリンピックの水泳自由形金メダリストが泳ぐ早さとほぼ同じです)

離岸流は、海岸線のどこでも起こる可能性があり、波や風が強い場合に速くなります。また、防波堤や離岸堤の近くで発生する場合があります。

調査日時 平成25年6月26日(予備日 翌27日) 14時～15時
(天候・海上模様等の理由で予定を変更することがあります。)

調査場所 福岡県糸島市 配埼付近の海岸

調査内容 「シーマーカー」と呼ばれる着色剤を調査場所の海岸から散布し、沖に流れる様子を海岸、高所もしくは福岡航空基地所属ヘリコプターにより撮影します。



● 調査のイメージ

